



高強度異径鉄筋継手

国土交通省新技術情報提供システム
NETIS登録 KT-090044-VE

NMB スプライススリーブ SYSTEMS

Super UX

スーパーUX

SA級
モルタル充填式
鉄筋継手

日本スプライススリーブ株式会社

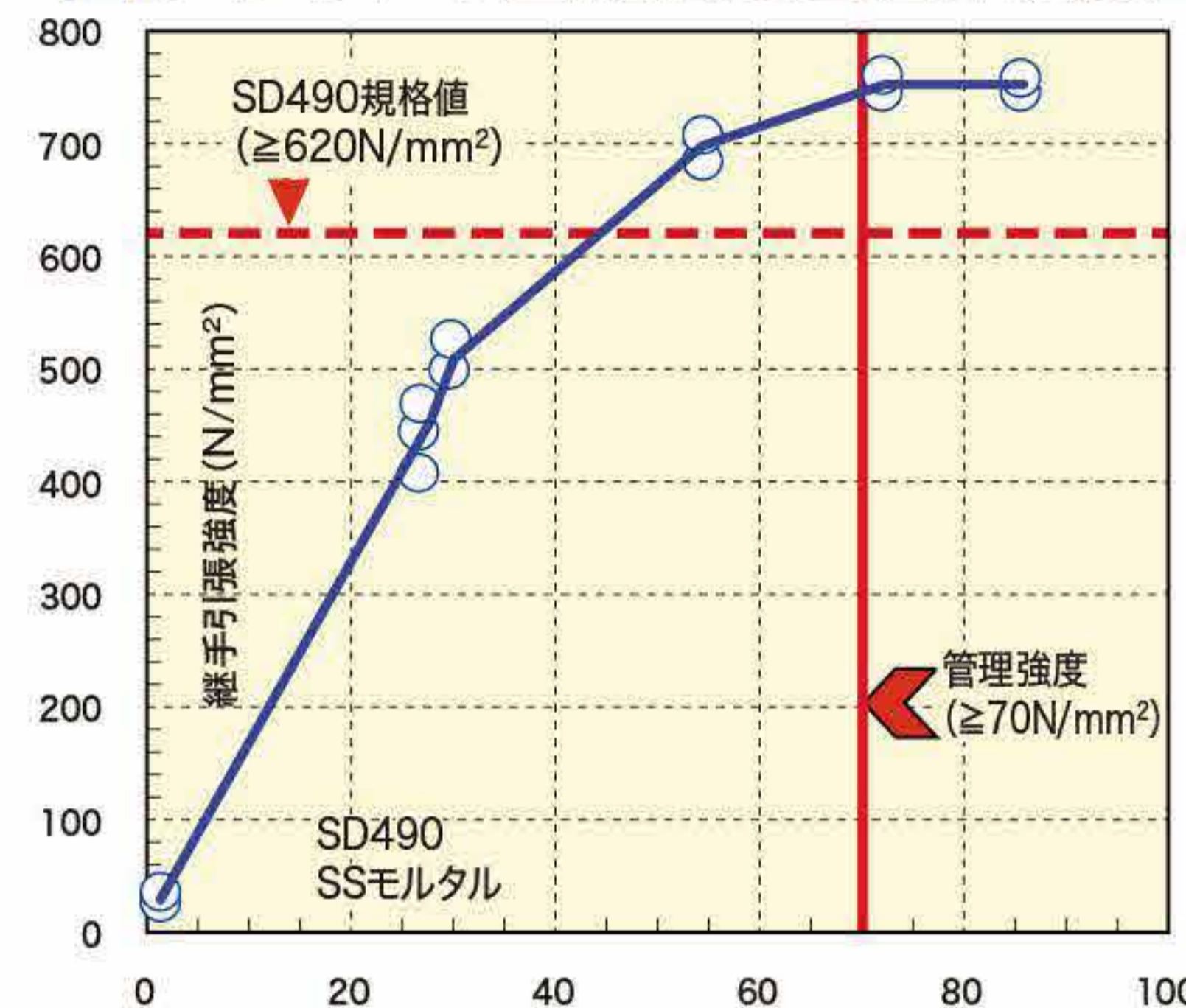
グラウト材

スーパーUXの性能を最大限に活かす高強度グラウト材「SSモルタル」「SSモルタル120N」

■ グラウト材の管理項目

管理事項	SSモルタル(15kg/袋)	SSモルタル120N(25kg/袋)
使用水量 (Kg/袋)	2.1~2.3 (標準2.2)	2.65~3.35 (標準3.0)
練混ぜ時間	約2分間	
フロー値 (mm)	155~235	185~285
J ₁₄ ロート値 (秒)	5~15	—
継手部の温度 (°C)	0~60	
可使用時間 (練混ぜ後)	約40分	約60分
継手の管理強度 (材齢28日)	円柱供試体	≥70N/mm ²
	立方供試体	≥77N/mm ²
製造時基準強度 (材齢28日・20°C)	≥80N/mm ²	≥120N/mm ²

■ グラウトの圧縮強度と継手強度の関係

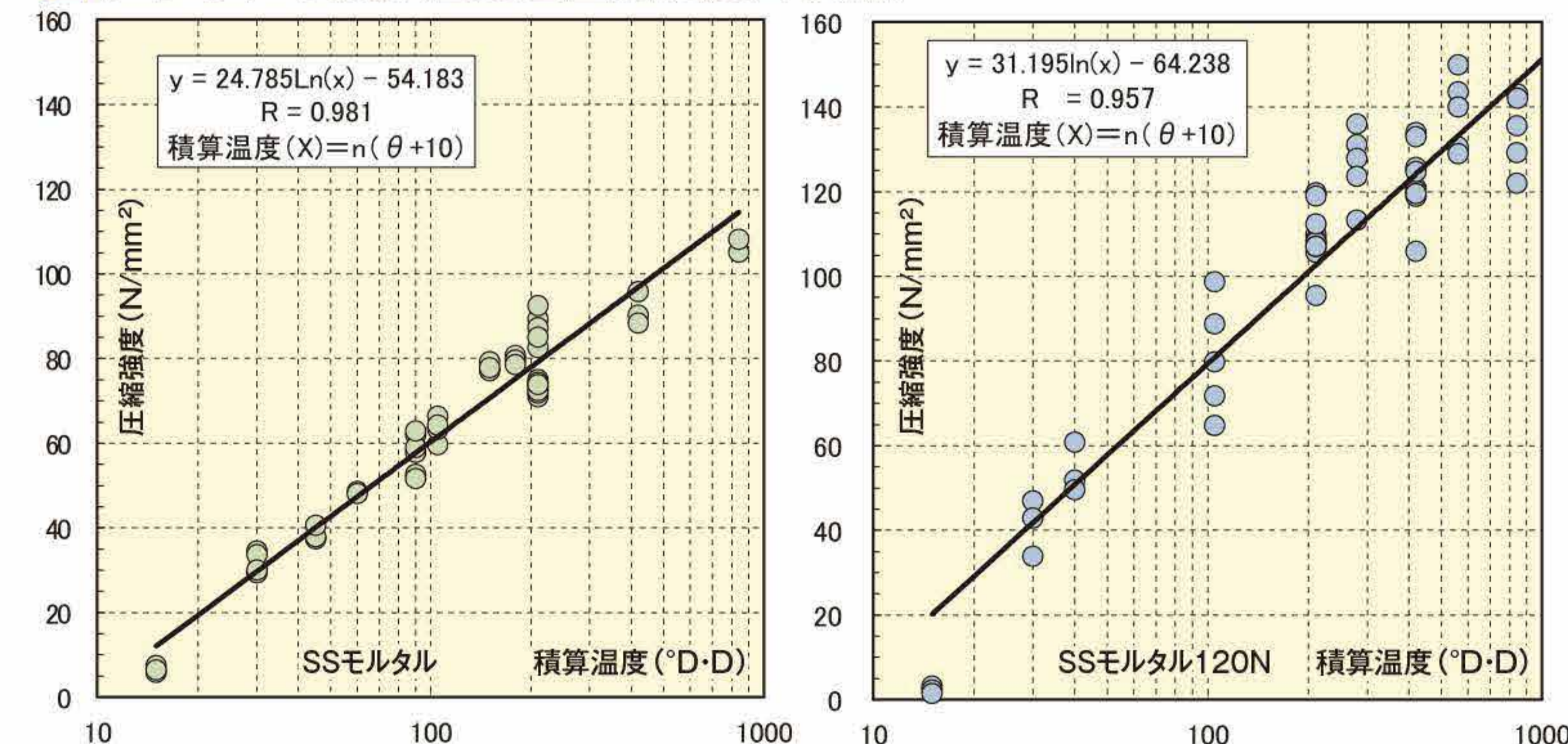


■ SSモルタル及びSSモルタル120Nの試験結果例

充填材	フロー値*1 (mm)	J ₁₄ ロート*2 (秒)	養生温度 (°C)	凝結時間 (時一分)		圧縮強度*3 (N/mm ²)				
				始発	終結	材齢1日	材齢3日	材齢7日	材齢28日	
SSモルタル	205	6.2	20	5	9-31	13-35	10.1	42.2	56.5	86.3
				20	4-18	5-55	30.5	55.2	71.1	100
				30	2-23	3-20	49.0	68.5	79.1	101
SSモルタル120N	249	—	20	5	9-55	15-00	4.62	39.0	107	129
				20	7-00	8-25	37.8	82.7	112	136
				30	6-05	7-00	60.4	93.4	128	144

*1 JASS 15 M-103「セルフレベリング材の品質基準」に定めるフロー試験方法に準じ行うものとし、50(内径)×100mm(高さ)の塩ビパイプを用い300×300mm以上の鋼板又はガラス板の上でフローを測定する。
*2 土木学会規程に規定するφ70(上端)×φ14(下端)×392mm(高さ)のロートを用いた充填モルタルの流動性試験方法(JSCE-F541)による。
*3 JIS A 1132「コンクリートの強度試験用供試体の作り方」(供試体寸法 φ50×100mm(高さ)およびJIS A 1108「コンクリートの圧縮強度試験方法」による。

■ グラウトの積算温度と圧縮強度の関係

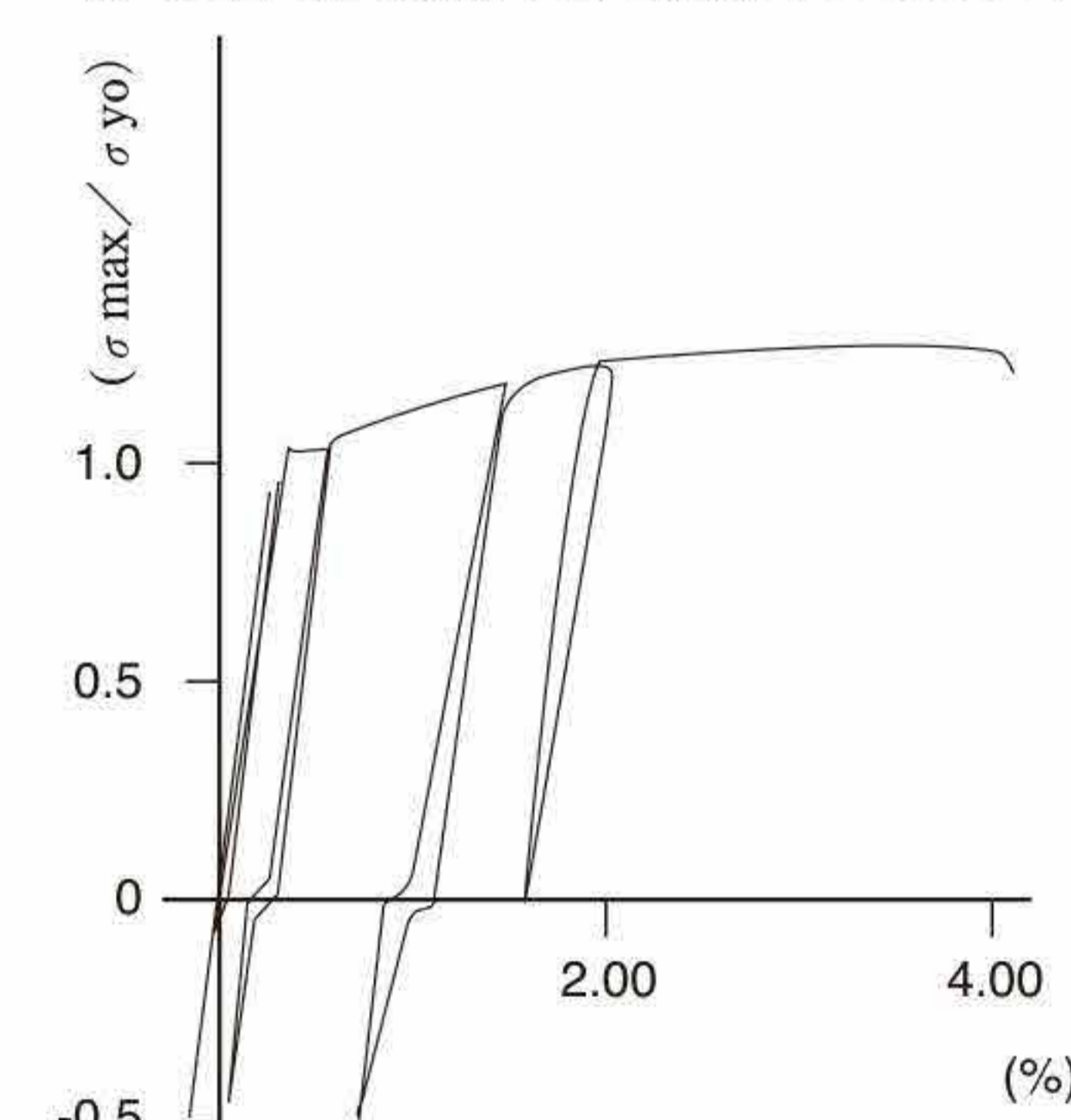


■ 試験データ

当社が誇る充実した検証システムから「信頼」の継手は生まれます。



弾・塑性域正負繰り返し試験 (SD490 D41)



品質検証システム
(ニスコテクニカルセンター)
充実した品質試験によりさまざまなデータが入手可能です。

■ 計算方法に対する継手の使用の可否

計算方法	使用箇所	部材種別	A級継手		
			全数継手	半数継手	
ルート① [21][22] 又は壁式構造	a	大ばりの中央域の主筋 小ばりの主筋及びスラブの引張り鉄筋	○	○	
	b	柱とばりの材端域の主筋 壁ばりの主筋及び1階の耐力壁脚部の縦筋	○	○	
	c	その他の鉄筋	○	○	
ルート②	a	大ばりの中央域の主筋 小ばりの主筋及び引張り鉄筋	○	○	
		FA	↓	↓	
	b	前震設計上、降伏ヒンジが形成される材端域の主筋及び1階の耐力壁脚部の鉄筋	FB	↓	○
		FC	○	○	
		FD	○	○	
		WA, WB WC, WD	○	○	
	c	上記以外の材端域の主筋	FA	○	○
		FB	○	○	
		FC	○	○	
		FD	○	○	
	d	その他の鉄筋	WA, WB	○	○
			WC, WD	○	○
FA			○	○	
FB			○	○	
		FC	○	○	
		FD	○	○	
		WA, WB	○	○	
		WC, WD	○	○	

表中の↓は、○印のついている下位の部材種別と仮想して計算してある場合には、該当継手を使用してよいことを示す。
建物の設計方法と継手の使用箇所の可否は、「2015年度版 建築物の構造関係技術基準解説書」の鉄筋継手性能判定基準 2.鉄筋継手使用基準の表1及び表2のA級によるものとする。

ニスコテックグループ

日本スプライススリーブ株式会社

本社
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町17-1 箱崎リージェントビル2階
TEL:03-5642-6120(代) / FAX:03-5642-6150

大阪営業所
〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町4-7-7 平野町イシカワビル3階
TEL:06-6222-1321 / FAX:06-6222-1330

ニスコテクニカルセンター
〒271-0065 千葉県松戸市南花鳥字向町313-5
TEL:047-308-3681(代) / FAX:047-308-3682

(関連会社) ※ISO認証対象外
ニスコテック株式会社
〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町17-1 箱崎リージェントビル2階
TEL:03-5642-3313(代) / FAX:03-5642-6150

ニスコWEST株式会社
〒541-0046 大阪府大阪市中央区平野町4-7-7 平野町イシカワビル3階
TEL:06-6203-5588

SPLICE SLEEVE NORTH AMERICA, INC.
38777 West Six Mile Road, Suite 205 Livonia, MI 48152 U.S.A.
Phone: 1-734-838-0420 / Fax: 1-734-838-0422

SPLICE SLEEVE(S) PTE LTD.
601 Sims Drive #01-06 Pan-I Complex Singapore 387382
Phone: 65-6738-3655 / Fax: 65-6738-5019

<https://www.splice.co.jp>



プレキャスト工法・現場打ち工法に最適

スーパーUX

信頼性が最も高いSA級を取得した、数少ない鉄筋継手

1973年に日本で初めて、「モルタル充填式鉄筋継手」として一般認定を取得して以来、開発努力を重ね生まれたスーパーUXは、最高峰のSA級を取得。その余裕ある性能と品質は、国内に留まらず、グローバルにその活躍の場を広げ、世界の建築関係者に喜ばれています。

グアム、阪神大震災、東日本大震災と3度の震災で安全を証明

NMBプライススリーブシステムは、1993年のグアム大震災、1995年の阪神大震災、そしてまだ記憶に新しい2011年の東日本大地震に遭遇。いづれも震源地に近い建物に採用されていたにも拘わらず、構造的、人的被害はゼロ。高い安全性、信頼性を証明しました。



震災で倒壊したマンション
('95.2.11撮影)



震源地付近でプライススリーブを採用した
マンション('95.2.17撮影)

プレキャストから現場打ちまであらゆる場面で活躍

スーパーUXは、用途を選びません。SA級ならではの、より高い信頼性を要求される部分(柱脚)ではもちろん、プレキャスト、現場打ちにも対応でき、建設、土木を問わず幅広く活躍します。熟練を必要としない優れた施工性は、工期短縮、省力化に貢献し、コスト削減を実現します。

グラウト材 SSモルタル

スーパーUXの性能を確実に発揮させる
施工性抜群の専用グラウト材



SSモルタル



SSモルタル 120N

名称・寸法・グラウト量目安

■ スーパーUX (N型)

SSモルタル SSモルタル 120N

スリーブ呼び名	接合鉄筋	スリーブ長さ (mm)	スリーブ径 (mm)			注入口位置 (C) (mm)	排出口位置 (D) (mm)	リーバーストップ (RS) 位置E (mm)	鉄筋埋込長さ (mm)		グラウト量目安 (本/袋)	
			外径 (A,a)	内径	狭口 (b)				広口側 (F1)	狭口側 (F2)	SSM (15kg袋)	SSM120N (25kg袋)
5UX (SA)	D16	245	45	32	22	47	218	115	90~120	105~115	29	44
6UX (SA)	D19 (D16)	285	49	36	25		258	135	110~140	125~135	22	33
7UX (SA)	D22 (D16, D19)	325	53	40	29		298	155	130~160	145~155	17	25
8UX (SA)	D25 (D19, D22)	370	58	44	31		343	175	150~185	165~175	13	19
9UX (SA)	D29 (D22, D25)	415	63	48	35		388	200	175~205	190~200	10	15
10UX (SA)	D32 (D25, D29)	455	66	51	39		428	220	195~225	210~220	9	14
11UX (SA)	D35 (D29, D32)	495	71	55	44		468	240	215~245	230~240	7	11
12UX (SA)	D38 (D32, D35)	535	77	59	47		508	260	235~265	250~260	6	9
13/14UX (SA)	D41 (D35, D38)	620	82	62	51		593	300	275~310	290~300	4	7

[注] () は径違いの接合鉄筋径を示します。

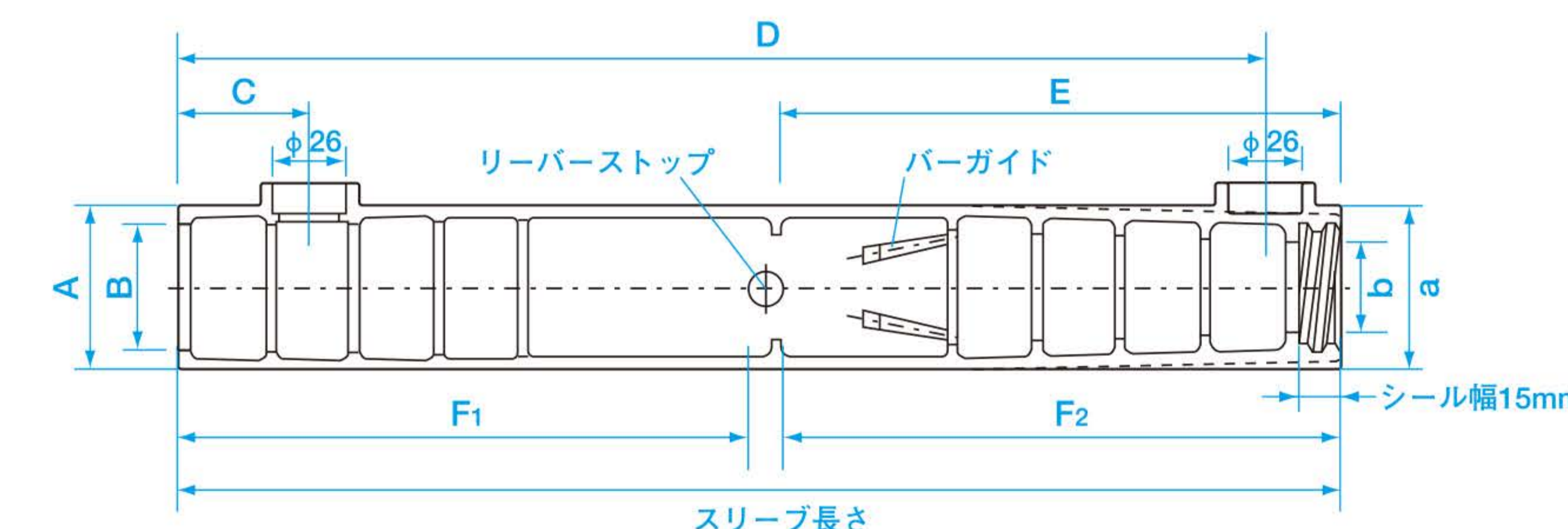
※SA級継手として使う場合には、ねじ筋鉄筋は除きます。

カットオフ筋に対応したボルト付きの継手もございます。詳細はお問い合わせください。

■ 鉄筋種類とスリーブの材質

継手工法	N型
使用グラウト材	SSM SSM120N
鋼種	SD295~SD490
呼び名	D16~D41
形状	JIG G 3112に規定する異形棒鋼
スリーブ材質	FCD700-2 FCD450-10※
異径間(同鋼種)継手	2径差違い
異鋼種・異径間継手	1鋼種1径差違い

※5UX、6UXのみ可

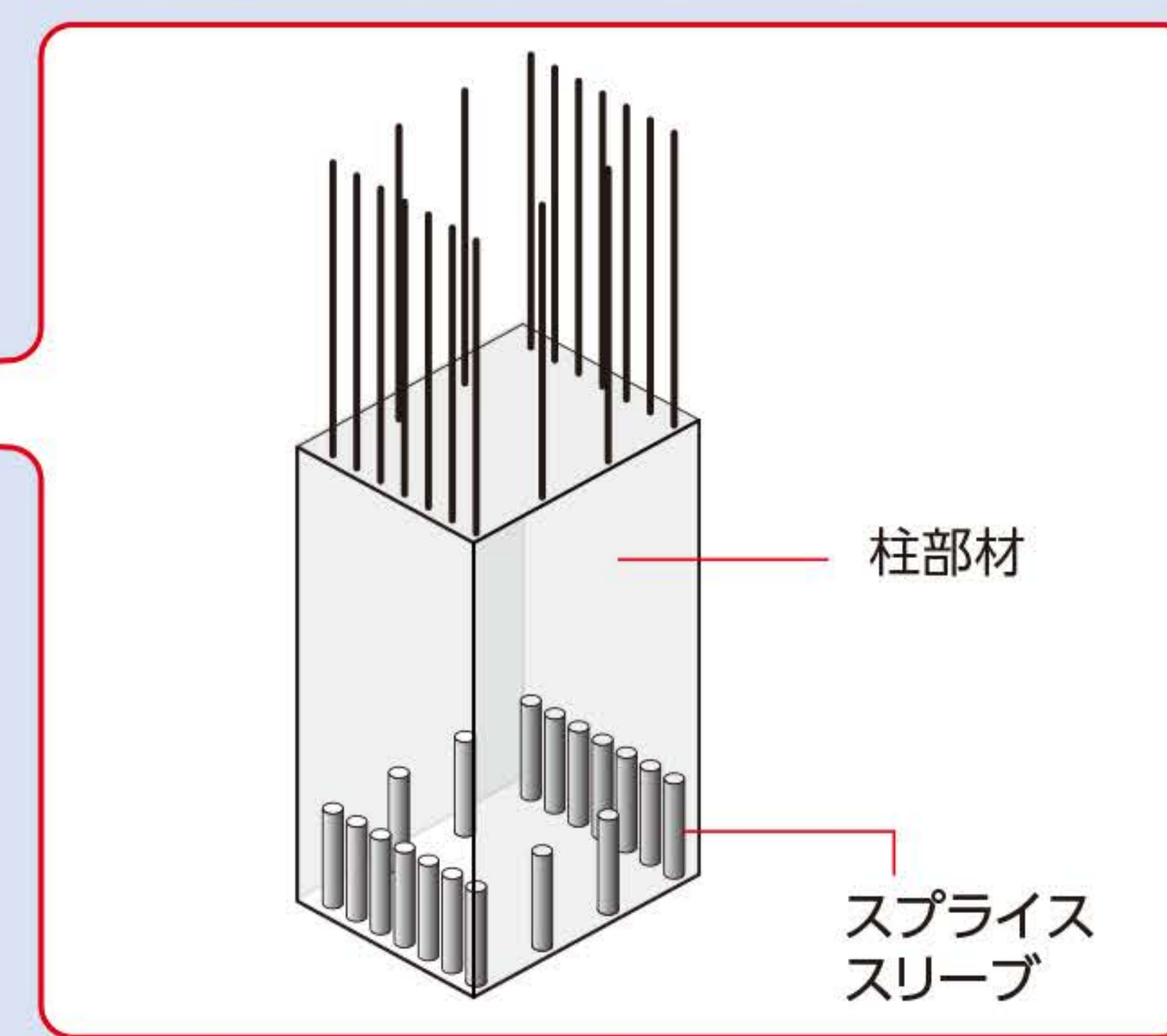


スリーブの断面図

柱部材 プレキャスト(PCa)工法での使用例



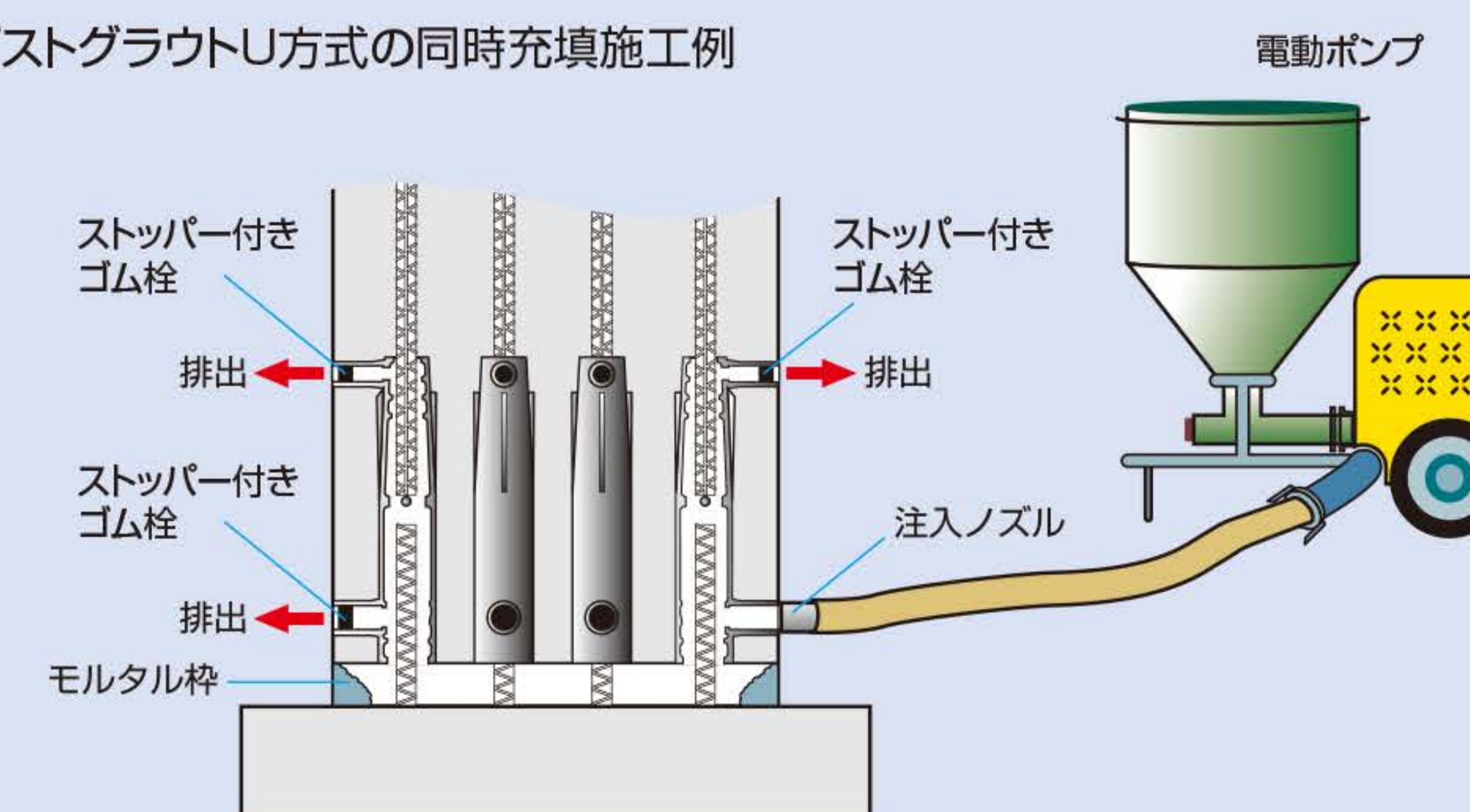
■ 建込



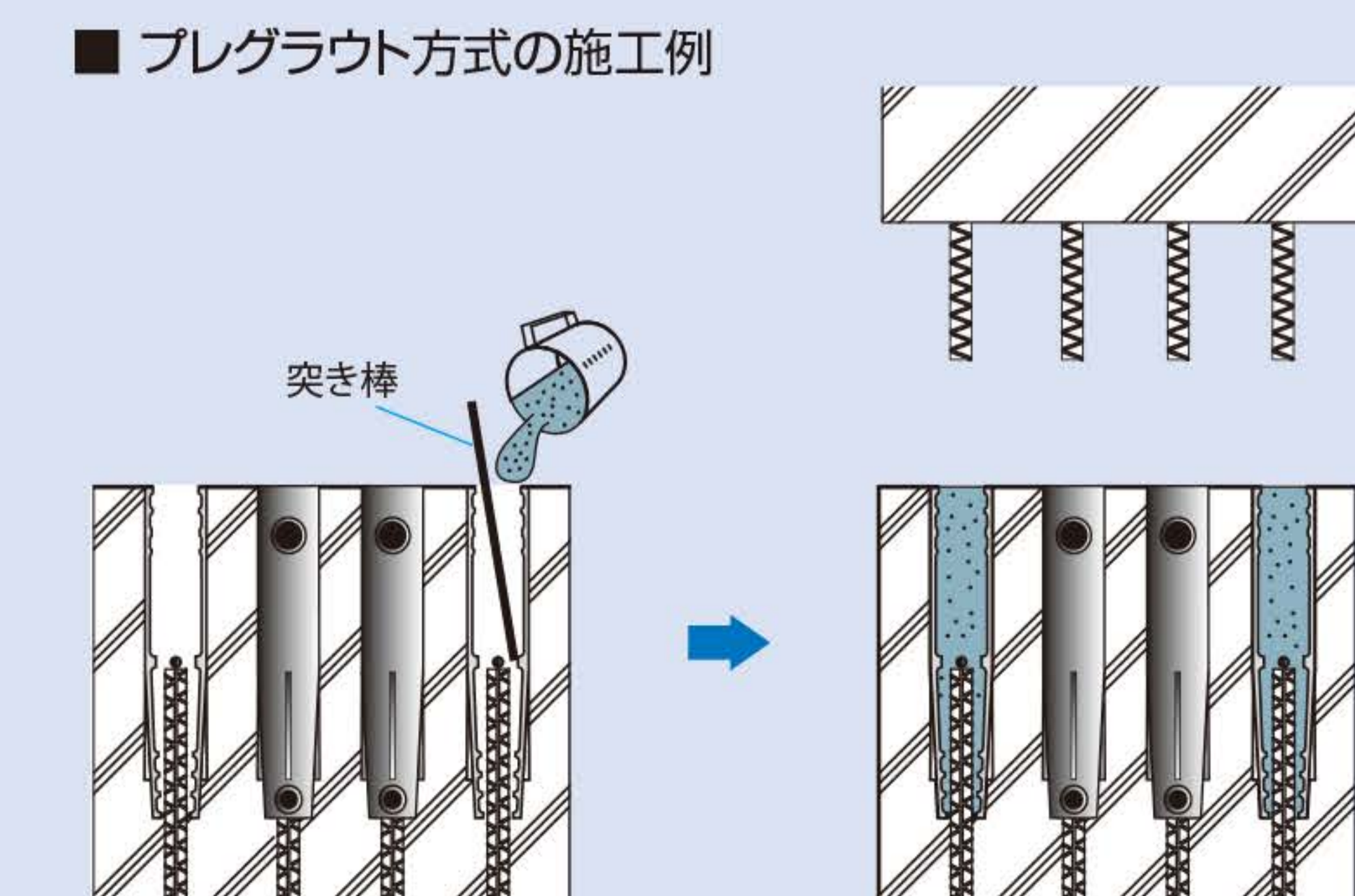
■ 柱部材の製造



■ ポストグラウトU方式の同時充填施工例



■ プレグラウト方式の施工例



■ スリーブセッター

